

会 議 名			【猿楽・鉢山】第7回建て替え準備委員会
日 時			2026年2月6日（金）17:00～18:00
場 所			猿楽小学校 体育館
出席者	事務局（渋谷区）	区	区長 教育長 教育委員会事務局次長 未来の学校担当課長 教育政策課 学校施設整備第一係、第二係 施設整備課 施設整備第一係 計10名
	事務局（事業者）	明豊	明豊ファシリティアークス株式会社 計4名（オンライン 2名）
	設計者	設計者	大建・ALTEMY 設計共同体 計4名
	渋谷区小中一貫教育校（猿楽小学校・鉢山中学校）建て替え準備委員会委員等	委員等	鉢山中学校 校長、副校長 猿楽小学校 校長、副校長 学校・地域関係者 計14名（委員欠席数：7名）
資料			第七回渋谷区小中一貫教育校（猿楽小学校・鉢山中学校）建て替え準備委員会資料

内 容（カッコ内は発言者） ※発言者は、略称により記載します。	
<b>1. 開会</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>半数以上の委員に出席いただいているため、会を開会します。（区）</li> <li>本日は、渋谷区からの各種報告およびご意見を伺う機会としています。協力をお願いします。（鉢山中学校 校長）</li> </ul>
<b>2. 議題</b>	<p><b>(1) 基本設計者決定の報告</b></p> <p>&lt;設計事務所のご紹介&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>昨年末にプロポーザル方式で基本設計者の選定を行い、大建・ALTEMY 設計共同体を選定しました。今回の方式は提案内容の採用ではなく、提案力や体制を評価する形式で実施しました。今後は設計者と協議し、外観を含む具体的な設計内容を決めていく方針です。（区）</li> </ul> <p>&lt;設計デザインの方向性について&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>今後、設計者と協議しながら進めていきますが、校舎には町の特色や代官山らしさを反映したいと考えています。100年先まで使い続けられる、地域のコミュニティの核となる施設を目指します。さらに、アクティブラーニングゾーンなどの自発的・探究的な学びを促す環境を整備し、地域の人々が交流できる場としての機能も重視します。本日は、みなさんから幅広く意見を募りたいと思っています。（区長）</li> <li>子どもが安心して通いたいと思える学校であることが重要だと考えます。地域の方も気軽に入りやすい環境づくりを大切にしてほしいです。子どものマインドを大事にした計画してほしいです。（委員等）</li> <li>地域の思いが込められた要素をデザインに取り入れてほしいです。（委員等）</li> <li>今後の学校は運用が変わることも想定して、柔軟に対応できる建物が望ましいです。「森の学校」のようなデザインは魅力的です。一方で、メンテナンス面も踏まえて、安定して教育活動が続けられるようにする必要もあると思います。（委員等）</li> <li>非常時に地域の人々が北側からも出入りできるような構造を希望しています。また、学校の隣もお寺であり、周囲の環境に馴染むデザインが良いです。（委員等）</li> <li>猿楽小学校は、街の中に学校が溶け込んでおり、地域の方も自然に出入りしやすい雰囲気があります。そうした雰囲気があると子供たちとも自然と外で会った時に挨拶ができるようになります。長く建物を使っていくにあたり、地域の人も出入りしやすいような学校づくりが望ましいと思います。（委員等）</li> <li>擁壁周辺に住んでいる住民が不安に感じないよう、計画の進め方に配慮してほしいです。（委員等）</li> <li>周辺には文化総合センター大和田があり、図書館、プラネタリウムやホールなどがあります。そういう施設が地域の中にあって、学習に活かせるというPRができるとういと思います。（委員等）</li> </ul>

- ・ 代官山は元々、緑が多い地域であり、その緑が子どもの視界に入る環境が良いと思います。(委員等)
- ・ 子どもと大人、そして地域の三方が良いと感じられる学校が理想です。子どもが主体となって活動している学校の現状を踏まえ、デザインにも子どもの視点を積極的に取り込んでほしいです。(猿楽小学校 校長)
- ・ 代官山はビルが次々に建っていますが、自然が豊かな学校など、「代官山」という地域に、あえて馴染みすぎないデザインがあっても良いのではないのでしょうか。地域と学校は長年結びついており、世代を超えて「おらが学校」という意識が育つことが望ましいです。(委員等)
- ・ 代官山は注目されている街ではありますが、住民としては自然が多い地域という印象が強いです。(委員等)
- ・ 見た目よりも使いやすさを重視し、特に高齢者が、入りにくさを感じない学校が望ましいです。地域の人々が利用して交流できるような場があると良いです。(委員等)
- ・ 防災倉庫は、分かりやすく入りやすい場所を確保することが重要です。マンホールトイレは使い方が難しいと考えます。(委員等)
- ・ 防災訓練を通じて、地域の人同士が顔見知りになることが重要です。(委員等)
- ・ マンション住まいで狭い居住環境が多い地域性を踏まえ、子供たちが学校では思いっきり体を動かせる環境があると嬉しいです。(委員等)
- ・ セキュリティに関する要望を各校の PTA としてまとめて、今後提出したいと考えています。(委員等)

## (2) 建て替え準備委員会スケジュールについて

- ・ スケジュールの説明を行いました。(区)

## (3) 第六回建て替え準備委員会の振り返り

- ・ 第六回建て替え準備委員会の振り返りとして、頂いた意見と検討時期の説明を行いました。(区)

## (4) 今回の議題について

### <基本計画説明会の報告>

- ・ 基本計画説明会は令和 7 年 12 月 23 日に開催しました。約 800 枚のチラシを配布し、幼稚園、保育園や子育て支援センター、区立全小学校や鉢山中学校の保護者、出張所や地域の掲示板でも周知を行い、当日は約 30 名が参加して、小中一貫教育の考え方や整備の経緯、施設配置の考え方を説明しました。(区)

### <今後のお知らせ方法について>

- ・ 建て替え計画に関する今後の周知について、保護者および地域住民へ段階的に案内を実施します。対象者に応じて、様々な手段で周知を行う予定です。周知対象者や範囲および周知の方法についてご意見をいただきたいです。(区)

### (質疑応答)

- ・ 委員からの意見を受け、動画配信について検討を始めましたが、説明動画となると視聴時間が長くなるため、紙資料でまとめる方が良いのではないかと意見もいただきました。(区)
- ・ 保護者会などに参加して、建て替え後の鉢山中学校に行く家庭向けに、説明するのが良いと思います。(委員等)
- ・ 擁壁周辺の住民の方を集めることはできますが、もう少し具体的にまとまってから、住民が意見を言える時期に説明してほしいと思います。(委員等)
- ・ 小中一貫教育校化することについて、どのような方々への説明が必要と考えられるかご意見をいただきたいです。(区)  
⇒周辺地域では、小中一貫校化については、「小中一貫になるのだな」くらいで、住民は、これまで通りに学校の体育館などを使えるのかについて気にしている印象です。(委員等)
- ・ ホームアンドスクールは見にくいため、PTA の連絡網で展開することも可能ですが、それでも届かないという方もいるため、各学校で印刷物を配るのが一番効果的だと考えています。(委員等)
- ・ 今後も、説明してもらいたいところ等があれば、お知らせいただきたいです。(区)

## 3. 閉会